

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
		担 当	健康増進 G
会議名 (審議会等名)	平成 29 年度 第 1 回嬉野市健康づくり推進協議会		
開催日時	平成 29 年 7 月 31 日(月) 14:00~15:15		
開催場所	嬉野市役所 塩田保健センター 2 階会議室		
会議の公開の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可 の場合はその理由	(この欄は斜線で消す)		
出席者	委 員	嘉川委員	杵藤保健福祉事務所保健監
		朝長委員	嬉野町医師会会長
		石崎委員(会長)	塩田町医師会会長
		古賀委員	嬉野市歯科医師会会長
		北委員(副会長)	嬉野市薬剤師会代表
		光武委員	塩田地区行政嘱託員代表
		嬉野委員	嬉野地区行政嘱託員代表
		古河タカ子	嬉野市食生活改善推進協議会会長
		岡 典子	嬉野市商工会女性部部长
		江川委員	嬉野中学校養護教諭
		松本委員	嬉野市民生児童委員協議会会長
		野副委員	嬉野市老人クラブ連合会会長
		森山委員	嬉野市母子保健推進協議会会長
		森田委員	大草野地区コミュニティ副会長
	事務局	市民福祉部長、健康づくり課長、 健康づくり課副課長、健康づくり課(健康増進 G)係員	
	その他	嬉野市長	
会議の議題	別紙「協議会資料」のとおり		
配布資料	「協議会資料」		
審議等の内容	別紙のとおり		

審議等の内容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
議 題	1.開会、2.委嘱状の交付、3.市長あいさつ、4.協議会会長あいさつ		
内 容	事務局の進行により、議題1～3までを進めた。		
審議経過		1開会 (省略) 2委嘱状の交付 (省略) 3市長あいさつ ※市長 (省略) 4協議会会長、会長 あいさつ (会長) 石崎委員 (省略)	
その他			

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
議 題	協議事項 1. 平成 29 年度保健事業計画について 2. 第 3 次嬉野市健康総合計画・嬉野市食育推進計画について 3. 質疑応答		
内 容	事務局より、事業計画等の概要説明を行いました。		
審議経過	事務局	平成 29 年度保健事業計画の説明（内容は資料による）	
	石崎会長	平成 29 年度保健事業計画に対しての質疑はございますか。	
	野副委員	日本脳炎予防接種の対象者(学童)内訳はどうなっていますか。	
	事務局	9 歳児と幼児期からの未接種者数です。	
	古賀委員	食育講座で九州大学の平松先生の講演会を計画されていますが、非常に参考になることを分かりやすく話して頂くので、広く広報をお願いします。	
	事務局	承知しました。(食育講演会は県の助成事業での取組み)	
	嘉川委員	P10健康づくり健診事業とP11健康長寿の人間ドックについて、対象年齢の違い等もあるようですが、具体的な違いの説明をして頂きたい。また、両方とも受けることはできますか。	
	事務局	P10健康づくり健診事業は基本的に特定健診と同じような内容ですが歯周疾患を追加したり、オプションとしてABC検査を受けることができます。P11健康長寿の人間ドックについては、血液検査は特定健診と同じですが、それに加え胃や便などのがん検診も実施します。受診については、どちらかの受診をお願いしています。	
野副委員	P14特定健診の平成 29 年度目標受診率は45%ですが、前年度の43%に対し低い気がします。受診率を向上させることが大事なので、本年度の目標をもう少し高く設定してみてもどうでしょうか。実際に総合がん検診において命が助かった人もいます。		
事務局	特定健診は始まった時から徐々に受診率を上げていくよう取り組んでいます。中々むずかしいところもありますが、以前は個別健診が主でしたが、今は集団健診にあわせて実施することで受診率向上につながっています。市民の中には「既に医療機関で定期的に受診しているため受けなくてよい」と考える方もいますが、受診結果の情報提供票を頂ければ受診したとみなす取組もしています。市報や班回覧、広報車両による呼びかけも実施しています。		

岡委員	人間ドックの定員が昨年から減少していますが、現在の申込み状況はどうか。
事務局	昨年の3月末は82人の受診ですが、2月末では63人の受診だったため、今年度の定員を60人としています。今年度は現在30人程の申込みがあります。
北副会長	先程、健診受診率の目標について質疑がありましたが、私は前回の計画策定(2次)の段階で携わってきていますが、その計画では「平成24年度の現状値が38.4%を平成29年度に45.0%にする」となっており、今迄の努力で目標に近づいているという認識があります。第3次もそのことを踏まえ計画をしていければと考えます。
事務局	第3次嬉野市健康総合計画・嬉野市食育推進計画の説明 (内容は資料による)
石崎会長	第3次 嬉野市健康総合計画・嬉野市食育推進計画に対しての質疑はございますか。
野副委員	コンサルの方にお伺いですが、嬉野市以外でも計画策定をされたと思いますが、アンケートは統一のものですか。全国的に同じになっているのではないのでしょうか。嬉野市として特に強調されている所などはありますか。
コンサル	他市町と同じものではございません。嬉野市の第1次～第2次の計画を基に実績を検証(評価)した上で、第3次の策定に向けて嬉野市独自のもの(お茶を急須で飲む等)を取り入れています。当然、国や県の指針も参考に作成して参ります。
松本委員	アンケートの対象者1,500人に乳幼児はどれくらい含まれていますか。
事務局	アンケートの対象者1,500人に乳幼児は250人程含まれています。無作為抽出と申しましても、塩田と嬉野の割合や年齢層など、ある程度は平均的になるように抽出条件を設定しております。
松本委員	乳幼児が250人は少ないかと思われる。回答率を考えて、もう少し増やしてはどうでしょうか。
事務局	未だアンケートの発送はしていませんので、委員の意見を参考にさせて頂き、数については検討いたします。 【後日検討して300人に増やして発送済】
北副会長	回答者目線で見たところ、問37、問45の回答が2択しかない。他の項目では複数のところもあるので、設問に対して回答の選択肢を見極めて頂きたい。
コンサル	前回(第2次)との比較(検証)もあるため、一部そのようになっています。

	事務局	その件については、再度、内容を精査した上で検討します。
	古賀委員	前回の時から5年も経過して、更に今後5年間の計画を立てるにあたり、情勢や制度等も変わっているので設問を一致させないでよい部分もあると思われます。よりよい計画にしてください。
	事務局	各委員から頂いた意見を参考にして、より良い第3次の計画を策定していきますので、今度ともご協力方よろしく申し上げます。 (ほかに発言等なし)
	石崎会長	様々な意見が出ましたが、そのことを踏まえ今後の健康づくりを進めて下さい。これで本日の協議会については閉会します。 《協議事項すべて終了、閉会(健康づくり課長)》
その他	なし	